



だれもが安心して暮らせる。

そんな毎日が当たり前であるように。

名古屋市は市民のみなさまとともに、

平和の大切さを考える日を設けます。

未来へ平和をつなごう

5月14日は
「なごや平和の日」

戦争の記憶を忘れない

約80年前、名古屋市では63回にわたる空襲により、
8000人近い市民の命が失われました。

悲慘な歴史をくりかえさないためにも、

次の世代へ戦争の記憶を語りつぐことが必要です。

詳しい情報は
こちらから



名古屋市では、「なごや平和の日を定める条例」を制定し、年間を通して、
名古屋空襲により犠牲となられた方々を悼むとともに、悲慘な戦争の体験・記憶を後世に語り継ぐ取り組みを進めます。

なごや平和の日

名古屋市公式ウェブサイト ▶ <https://www.city.nagoya.jp/somu/page/0000164747.html>



なごや平和の日 について



名古屋市は、航空機産業が発展しており、軍用機生産の一大拠点であったことから、アジア太平洋戦争においてアメリカ軍による空襲の標的になり、昭和17(1942)年4月18日から昭和20(1945)年7月26日までの間に63回もの空襲を受け、8,000人近くの尊い命が犠牲となりました。

名古屋市では、名古屋空襲により市街地に大きな被害が及んだ5月14日を「なごや平和の日」と定め、その日を中心に年間を通して、名古屋空襲により犠牲になられた方々を悼むとともに、悲惨な戦争の体験・記憶を後世に語り継ぐ取り組みを推進しています。

これまでのイベント



なごや平和祈念式典

名古屋空襲をはじめとした、戦争による犠牲者を悼み、平和を祈念する式典を行いました。

- 日時 5/14(火) 午後1時30分～
- 場所 岡谷鋼機名古屋公会堂(昭和区)



©中日ドラゴンズ

なごやピースデー

中日ドラゴンズ対東京ヤクルトスワローズの試合で、平和を願うイベントを行いました。

- 日時 5/25(土) 午後2時～
- 場所 バンテリンドーム ナゴヤ(東区)



なごや平和フォーラム

名古屋空襲の歴史を学び、平和について考えるために、「世界がもし100人の村だったら」再話者・池田香代子さんたちを招き、講演とトークセッションを行いました。

- 日時 7/28(日) 午後1時30分～
- 場所 鯉城ホール(中区)



高校生たちによるワークショップ



平和啓発動画を制作するために、高校生たちが戦争体験者のお話を聞き、平和について考え、意見を出し合いました。

- 日時 9/22(日・祝)、10/26(土)
- 場所 愛知・名古屋 戦争に関する資料館(中区)

